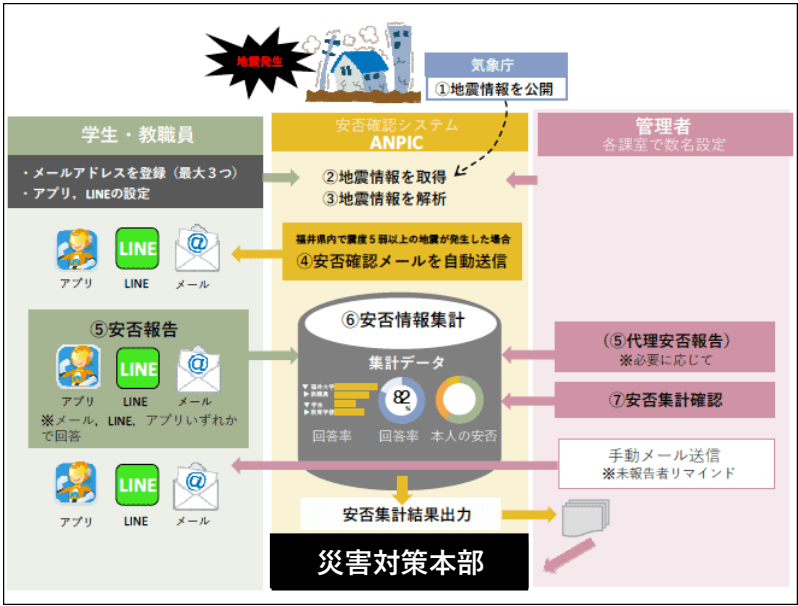


筑波大学安否確認システム（ANPIC）について

1. システムの概要

本年 11 月から運用を開始する「筑波大学安否確認システム（ANPIC）」は、震度 6 弱以上の地震が茨城県、千葉県、埼玉県、神奈川県及び東京都で発生した際に、気象庁が発する緊急地震情報を、本システムが取得し、自動で安否確認メールを一斉送信する。学生及び教職員は、事前に登録したメールアドレス等により通知を受け取り、安否報告を行う。

ANPIC を使用した安否確認のイメージ図



2. 従来のシステムからの改良点

	ANPIC	従来の安否確認システム
一斉メールの送信	気象庁が発する地震情報を取得し、一斉メールを自動送信する。対象者を組織等で指定し手動送信することも可能。	担当者が手動送信する。
安否報告の集計	安否報告結果がリアルタイムに自動集計され、WEB 上で確認できる。	担当者が、各構成員からの安否情報を手動で集計する。
本部と各部局との情報共有	部局毎の安否確認状況をリアルタイムに WEB 上で共有することが可能。	集計が手動のため、情報共有までには相当の時間を要する。
安否確認メールの受信方法	@u/@s/@un.tsukuba.ac.jp の他、複数のメールアドレス、スマートフォンのアプリや LINE 等、複数の受信手段の設定が可能。	@u/@s/@un.tsukuba.ac.jp のメールアドレスのみ。
その他	<ul style="list-style-type: none">・病院組織（診療科・病棟単位）に対応した安否集計が可能。・掲示板による情報共有機能。・アンケート作成機能	

3. 安否確認及び一斉配信を行う対象者の範囲

学生	学群生及び大学院生（非正規生を含む） ※TWINS に登録されている者。
教職員	常勤職員及び非常勤職員 ※非常勤職員のうち、TA、RA、非常勤講師、客員教員、連携大学院教員等及び派遣職員は除く。

4. 初期設定時の安否確認メール配信先

学生	@s.tsukuba.ac.jp 又は @u.tsukuba.ac.jp
教職員	@u.tsukuba.ac.jp 又は @un.tsukuba.ac.jp

※@u.tsukuba.ac.jp と@un.tsukuba.ac.jp の両方を持っている教職員は、「@u.tsukuba.ac.jp」に安否確認メールが配信される。

※初期登録を行うことで、上記メールアドレス以外にも、任意のメールアドレス（最大2つまで）や専用アプリ・LINE で安否確認の通知を受信可能。

5. 安否確認のために学生・教職員が安否報告する情報

本人の安否情報	無事 / 軽傷 / 重傷 / その他
現在地	学内 / 自宅 / 帰省先 / 実習先 / その他

※自由コメントの記入欄あり。

6. その他

- （1）本システムの運用開始をもって、全学又は部局における地震対応マニュアル等を見直すこととする。
- （2）本システムを使用した、定期的な安否報告訓練等を実施し、災害発生時に備える。

7. 会議スケジュール

- 11月2日 学副懇談会
11月5日 運営会議

担当：総務部リスク・安全管理課
内線：2195、2381